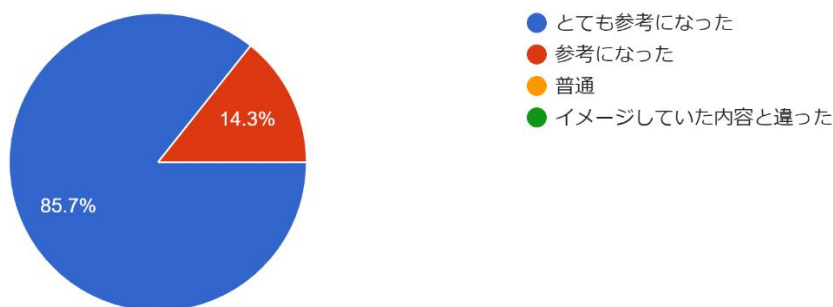


第14回日本視機能看護学会意見交換会参加後アンケート結果

2023.3.10

今回のテーマについていかがでしたか。

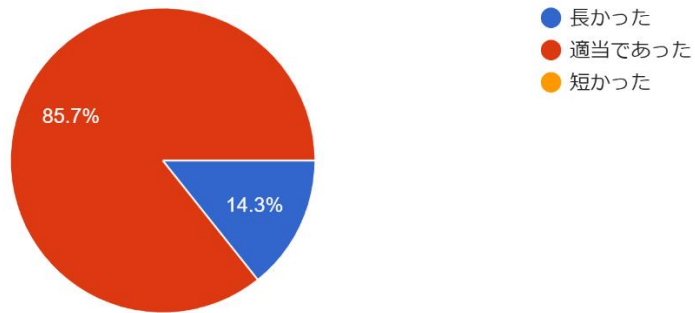
7件の回答



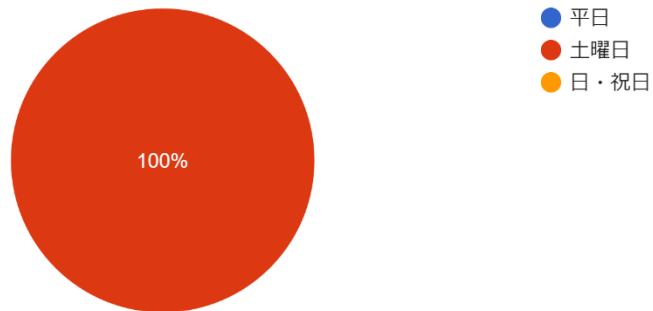
特に参考になった内容は何ですか。7件の回答

- 腹臥位を保持するための道具で色々な種類があること。
- 洗える素材のアクションパッドという物があるという事を初めて知りました。日帰り硝子体手術を行うため、ご自宅でのうつむき姿勢の保持に貸出用として使用できる物はあるのか考えていたので、布製のものの以外の素材を知る事が出来て良かったです。
- ① 架台、クッション、説明模型等 ② 腹臥位を行う事が困難（認知症、身体的問題）と判断される患者さんに対して最適な術式を考慮する点 ③ 施設によって腹臥位の期間、他体位への変更時期が違う事（術式、疾患で違うと思うが）
- 患者に体交枕や安楽用品を選んでいただくという話を聞いて取り入れていきたい
- 腹臥位グッズや患者への説明方法などについて他院の様子が伺えてよかったです。
- 架台やアクションパッド、空気を入れる胸部枕など具体的な腹臥位補助物品が見られた。また、患者指導のための色水を入れた模型やパンフレットの実物を提示していただけたので参考にさせていただきたいです。
- 腹臥位を説明する際の模型眼のこと、褥瘡発生の状況

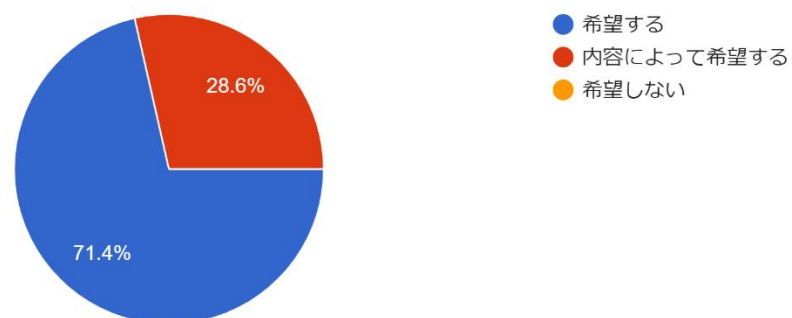
時間についてはいかがでしたか
7件の回答



日程についての希望があれば教えてください
7件の回答



今後も意見交換会（セミナー含む）への参加を希望しますか。
7件の回答



今後行って欲しいセミナーや意見交換会のテーマなどがあれば教えてください。例)点眼指導について、地域連携についてなど 6 件の回答

- 看護師が行う術前の説明
- 日帰り硝子体手術の腹臥位の援助について行っている施設があれば聞きたいです。
- 点眼指導方法
- 点眼方法や点眼のグッズなどについて
- 眼科未経験看護師への教育プログラムについて
- 認知症や認知機能低下や新しいことが覚えられない患者の点眼管理など

そのほかご意見やご質問などあれば以下にお願いいたします 3 件の回答

- いつも勉強になる会を開催して頂いて感謝しております。今後とも宜しくお願いします。
- 懸垂位という安静を初めて聞きました。患者さんは相当苦勞されていらっしゃるだろうなと思いました。腹臥位による苦痛だけでなく、褥瘡リスク、アトピーや整形的な問題で体位が取れないなど看護師が支援しなければいけない課題がたくさんあると改めて気付きました。また、安静時間そのものが施設によってばらつきがあるのが気になりました。当院では、退院後もフェイスダウンキープなので、それとなく硝子体の医師に確認します。意見交換会全体としては、1 時間以上とボリュームがありましたが、内容も充実していました。これから当院で腹臥位ケアを考えるにあたり、参考にさせていただきたいことばかりで、惜しみなく情報提供して下さい感謝申し上げます。
- 入退院前後の外来と病棟の連携方法を聞いてみたいです。